新潟県の地価動向と不動産取引の 動向に関するアンケート調査結果

~第21回新潟県不動産市況DI調查~

令和7年3月

公益社団法人 新潟県宅地建物取引業協会公益社団法人 新潟県不動産鑑定士協会

1. 新潟県不動産市況DI調査の概要

(1)アンケート調査の概要

令和7年1月1日を基準とし、過去半年(R6.7~R7.1)の不動産市場の推移に関する実感と、この先 半年(R7.1~R7.7)の不動産市場の動向に関する予測について、公益社団法人新潟県宅地建物取 引業協会の会員に対しアンケート調査(末尾参照)を実施し、新潟県不動産市況DIとして集計し、報 告するものです。

令和7年1月 実施期間 : 1,300 発送数

有効回答数: 74 (有効回答率 6%)

(2)本調査の地域区分

本調査では新潟県内を下記のとおり区分しアンケートを行いました。また区分した各地域を下記の 【区分名】のように称することとし、記載にはこの区分名を用いています。

【区分名】

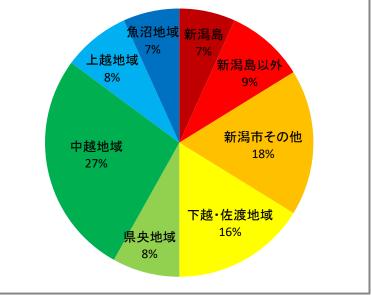
- 1.【新潟島】新潟市中央区のうち新潟島地区
- 2.【新潟島以外】 新潟市中央区のうち新潟島地区を除く地区
- 3. 【新潟市その他】 北区、東区、江南区、秋葉区、南区、西区、西蒲区
- 4.【下越·佐渡地域】 新発田市、村上市、阿賀野市、五泉市、胎内市、佐渡市、聖籠町、阿賀町、 関川村、粟島浦村
- 5.【県央地域】三条市、燕市、加茂市、田上町、弥彦村
- 6.【中越地域】 長岡市、柏崎市、見附市、小千谷市、出雲崎町、刈羽村
- 7.【上越地域】上越市、糸魚川市、妙高市
- 8.【魚沼地域】 魚沼市、南魚沼市、十日町市、湯沢町、津南町

(3)回答者の属性(主な営業地域)

R6.7調査 R7.1調査

	110.7 ша д	117.111191
新潟島	12	5
新潟島以外	13	7
新潟市その他	36	13
下越•佐渡地域	14	12
県央地域	12	6
中越地域	51	20
上越地域	27	6
魚沼地域	17	5
合計	182	74

R7.1調査



2. DIについて

(1) DIとは

DIとは、Diffusion Index(ディフュージョン・インデックス)の略で、現況や先行きの見通し等についての定性的な判断を指標として集計加工した指数であり、経済指標等において広く活用されています。

DIの長所とは、時系列で動きを見る際、それぞれの選択肢の回答数をみていては煩雑になるところ、DIにするとデータの動きを一目で把握できる点にあります。

(2)DI算出の例

ある地域における特定の市況についての判断を問う質問において選択肢が①上がる、②横ばい、③下がる、の3つあり、回答が下表のような場合、

回答例

	回答数	構成比率
①上がる	70	35%
②横ばい	50	25%
③下がる	80	40%
合 計	200	100%

市況判断DIの算出方法は以下のとおり。

市況判断DI						
	(上がる)		(下がる)		(DI)	
	35ポイント	_	40ポイント	=	▲5ポイント	

なお、選択肢を1つ選ぶべきところ2つ選ばれている場合には、それぞれに0.5ポイントを配分しました。

また、本調査における構成比率は少数第1位での端数処理しているため、構成比率を控除した値とDI値が一致しない場合があります。

(3)DIの手法がとられている統計

- ・景気動向指数、景気ウォッチャー調査(内閣府)
- ・鉱工業指数(経済産業省)
- •日銀短観(日本銀行)
- •県消費者物価指数、県鉱工業指数(各都道府県)
- ·滋賀県不動産市況DI調査(滋賀県)

3. 集計結果の概要について

各地域の回答数を合計した新潟県全域の結果は以下のとおりとなりました。

I. 地価動向(県全体)について

(1)住宅地

実感値は改善、予測値は悪化。

(令和6年7月前回) (令和7年1月今回) (令和7年7月予測)

DI値: ▲13.4ポイント ▲9.0ポイント ▲23.9ポイント

今回(令和7年1月1日時点)の県全体の地価動向DIは、▲9.0ポイントであり、前回(令和6年7月1日時点)と比べると4.4ポイントの改善となった。

半年後(令和7年7月1日時点)の予測は今回調査時点と比べて14.9ポイント悪化の▲23.9ポイントとなった。

地域毎で見ると今回調査時点の地価動向DIは新潟島が+60.0ポイント、新潟島以外が+28.6ポイント、新潟市その他が+16.7ポイント、下越・佐渡地域が-16.7ポイント、県央地域が-16.7ポイント、県央地域が-16.7ポイント、県央地域が-16.7ポイント、県内地域が-16.7ポイント、魚沼地域が-16.7ポイント、魚沼地域が-16.7ポイント、魚沼地域が-16.7ポイントであった。

(2)商業地

実感値は改善、予測値は悪化。

(令和6年7月前回) (令和7年1月今回) (令和7年7月予測)

DI値: ▲19.4ポイント ▲12.7ポイント ▲12.9ポイント

今回(令和7年1月1日時点)の県全体の地価動向DIは、▲12.7ポイントであり、前回(令和6年7月1日時点)と比べると6.7ポイントの改善となった。

半年後(令和7年7月1日時点)の予測は今回調査時点と比べて0.2ポイント悪化の▲12.9ポイントとなった。

地域毎で見ると今回調査時点の地価動向DIは新潟島が+80.0ポイント、新潟島以外が+16.7ポイント、新潟市その他が+11.1ポイント、下越・佐渡地域が-45.5ポイント、県央地域が±0.0ポイント、中越地域が▲37.5ポイント、上越地域が±0.0ポイント、魚沼地域が▲60.0ポイントであった。

Ⅱ. 不動産取引市場の動向(県全体)について

(1)土地·新築戸建

実感値は悪化、予測値は横這い。

(令和6年7月前回) (令和7年1月今回) (令和7年7月予測)

DI値: ▲21.3ポイント ▲33.6ポイント ▲33.6ポイント

今回(令和7年1月1日時点)の県全体の土地・新築戸建DIは、▲33.6ポイントであり、前回(令和6年7月1日時点)と比べると12.3ポイントの悪化となった。 半年後(令和7年7月1日時点)の予測は今回調査時点と比べて0.0ポイント横這いの▲33.6ポイントとなった。

(2)マンション

実感値は改善、予測値は悪化。

(令和6年7月前回) (令和7年1月今回) (令和7年7月予測)

DI値: ▲11.0ポイント ▲8.7ポイント ▲17.4ポイント

今回(令和7年1月1日時点)の県全体のマンションDIは、▲8.7ポイントであり、前回(令和6年7月1日時点)と比べると2.3ポイントの改善となった。

半年後(令和7年7月1日時点)の予測は今回調査時点と比べて8.7ポイント悪化の▲17.4ポイントとなった。

(3)中古住宅

実感値は悪化、予測値は改善。

(令和6年7月前回) (令和7年1月今回) (令和7年7月予測)

DI値: +7.1ポイント ▲5.2ポイント +1.8ポイント

今回(令和7年1月1日時点)の県全体の中古住宅DIは、▲5.2ポイントであり、前回(令和6年7月1日時点)と比べると12.3ポイントの悪化となった。

半年後(令和7年7月1日時点)の予測は今回調査時点と比べて7.0ポイント改善の+1.8ポイントとなった。

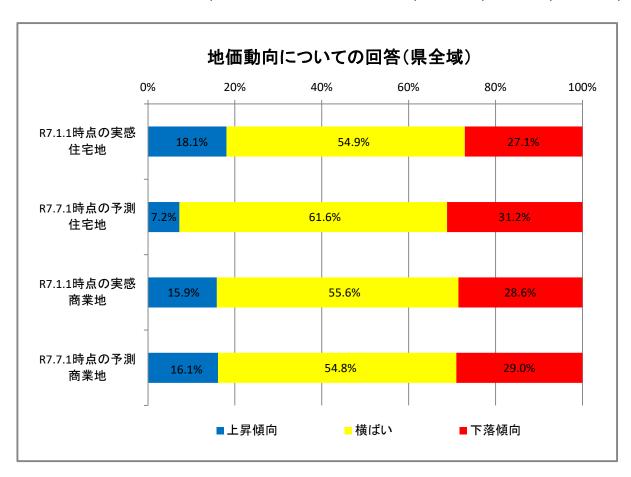
4. 回答内容

I. 地価動向について

(1) 新潟県全域での集計

問2:現在(R7.1.1)の地価の動向は、半年前(R6.7.1)と比較して、どのように感じておられますか? 問3:半年後(R7.7.1)の地価の動向は、現在(R7.1.1)と比較して、どうなると予測されますか?

県全域	1	2	3	小計	4	計
宗主 以	上昇傾向	横ばい	下落傾向	והיני	わからない	ĀΙ
R7.1.1時点の実感 住宅地	13.0件	39.5件	19.5件	72.0件	2.0件	74.0件
DI値: −9.0P	18.1%	54.9%	27.1%	100.0%		
R7.7.1時点の予測 住宅地	5.0件	42.5件	21.5件	69.0件	5.0件	74.0件
DI値: −23.9P	7.2%	61.6%	31.2%	100.0%		
R7.1.1時点の実感 商業地	10.0件	35.0件	18.0件	63.0件	11.0件	74.0件
DI値: −12.7P	15.9%	55.6%	28.6%	100.0%		
R7.7.1時点の予測 商業地	10.0件	34.0件	18.0件	62.0件	12.0件	74.0件
DI値: −12.9P	16.1%	54.8%	29.0%	100.0%		



地価動向DIの推移

県全域	R5.7.1 実感値	R6.1.1 実感値	R6.7.1 実感値	R7.1.1 実感値	R7.7.1 予測値
住宅地	−5.5P	-18.9P	-13.4P	-9.0P	-23.9P
商業地	-14.7P	-24.1P	-19.4P	-12.7P	-12.9P

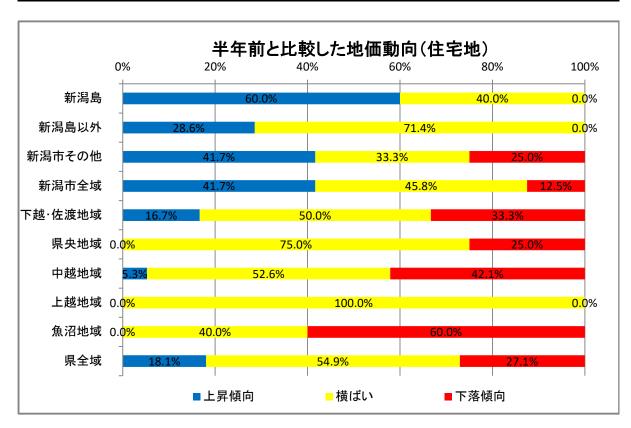


(2)地域毎の集計

【住宅地】

問2:現在(R7.1.1)の地価の動向は、半年前(R6.7.1)と比較して、どのように感じておられますか?

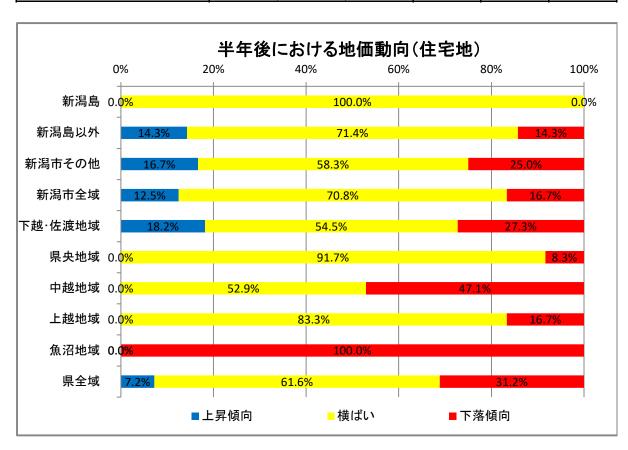
	エリア別		1	2	3	小計	4	計
	エツノが		上昇傾向	横ばい	下落傾向	והיני	わからない	ĀΙ
新潟島			3.0件	2.0件	0.0件	5.0件	0.0件	5.0件
	DI値:	+60.0P	60.0%	40.0%	0.0%	100.0%		
新潟島以外			2.0件	5.0件	0.0件	7.0件	0.0件	7.0件
	DI値:	+28.6P	28.6%	71.4%	0.0%	100.0%		
新潟市その他	<u>b</u>		5.0件	4.0件	3.0件	12.0件	1.0件	13.0件
	DI値:	+16.7P	41.7%	33.3%	25.0%	100.0%		
新潟市全域			10.0件	11.0件	3.0件	24.0件	1.0件	25.0件
	DI値:	+29.2P	41.7%	45.8%	12.5%	100.0%		
下越·佐渡地	域		2.0件	6.0件	4.0件	12.0件	0.0件	12.0件
	DI値:	-16.7P	16.7%	50.0%	33.3%	100.0%		
県央地域			0.0件	4.5件	1.5件	6.0件	0.0件	6.0件
	DI値:	-25.0P	0.0%	75.0%	25.0%	100.0%		
中越地域			1.0件	10.0件	8.0件	19.0件	1.0件	20.0件
	DI值:	-36.8P	5.3%	52.6%	42.1%	100.0%		
上越地域			0.0件	6.0件	0.0件	6.0件	0.0件	6.0件
	DI値:	±0.0P	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%		
魚沼地域			0.0件	2.0件	3.0件	5.0件	0.0件	5.0件
	DI値:	-60.0P	0.0%	40.0%	60.0%	100.0%		
県全域			13.0件	39.5件	19.5件	72.0件	2.0件	74.0件
	DI値:	-9.0P	18.1%	54.9%	27.1%	100.0%		



【住宅地】

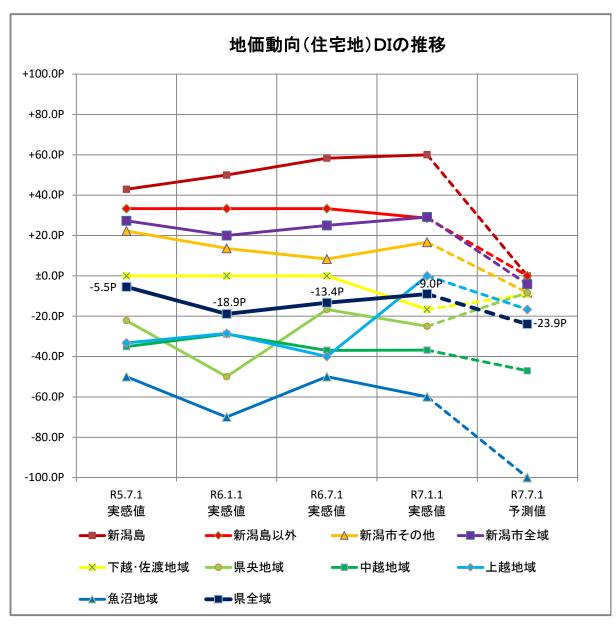
問3:半年後(R7.7.1)の地価の動向は、現在(R7.1.1)と比較して、どうなると予測されますか?

	- U - 2 PJ		1	2	3	J. = I	4	=1
	エリア別		上昇傾向	横ばい	下落傾向	小計	わからない	計
新潟島			0.0件	5.0件	0.0件	5.0件	0.0件	5.0件
	DI値:	±0.0P	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%		
新潟島以外			1.0件	5.0件	1.0件	7.0件	0.0件	7.0件
	DI値:	±0.0P	14.3%	71.4%	14.3%	100.0%		
新潟市その作	也		2.0件	7.0件	3.0件	12.0件	1.0件	13.0件
	DI值:	-8.3P	16.7%	58.3%	25.0%	100.0%		
新潟市全域			3.0件	17.0件	4.0件	24.0件	1.0件	25.0件
	DI値:	-4.2P	12.5%	70.8%	16.7%	100.0%		
下越·佐渡地	.域		2.0件	6.0件	3.0件	11.0件	1.0件	12.0件
	DI値:	-9.1P	18.2%	54.5%	27.3%	100.0%		
県央地域			0.0件	5.5件	0.5件	6.0件	0.0件	6.0件
	DI値:	-8.3P	0.0%	91.7%	8.3%	100.0%		
中越地域			0.0件	9.0件	8.0件	17.0件	3.0件	20.0件
	DI値:	-47.1P	0.0%	52.9%	47.1%	100.0%		
上越地域			0.0件	5.0件	1.0件	6.0件	0.0件	6.0件
	DI値:	-16.7P	0.0%	83.3%	16.7%	100.0%		
魚沼地域			0.0件	0.0件	5.0件	5.0件	0.0件	5.0件
	DI値:	-100.0P	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%		
県全域			5.0件	42.5件	21.5件	69.0件	5.0件	74.0件
	DI値:	-23.9P	7.2%	61.6%	31.2%	100.0%		



地価動向(住宅地)DIの推移

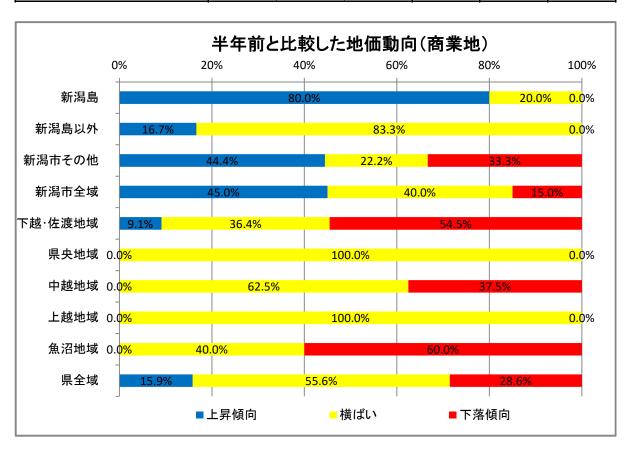
エリア別	R5.7.1 実感値	R6.1.1 実感値	R6.7.1 実感値	R7.1.1 実感値	R7.7.1 予測値
新潟島	+42.9P	+50.0P	+58.3P	+60.0P	±0.0P
新潟島以外	+33.3P	+33.3P	+33.3P	+28.6P	±0.0P
新潟市その他	+22.2P	+13.6P	+8.3P	+16.7P	-8.3P
新潟市全域	+27.3P	+20.0P	+25.0P	+29.2P	-4.2P
下越·佐渡地域	±0.0P	±0.0P	±0.0P	-16.7P	−9.1P
県央地域	-22.2P	-50.0P	-16.7P	-25.0P	-8.3P
中越地域	-35.1P	-28.9P	-37.0P	-36.8P	-47.1P
上越地域	-33.3P	-28.6P	-40.0P	±0.0P	-16.7P
魚沼地域	-50.0P	-70.0P	-50.0P	-60.0P	-100.0P
県全域	−5.5P	-18.9P	-13.4P	-9.0P	-23.9P



【商業地】

問2:現在(R7.1.1)の地価の動向は、半年前(R6.7.1)と比較して、どのように感じておられますか?

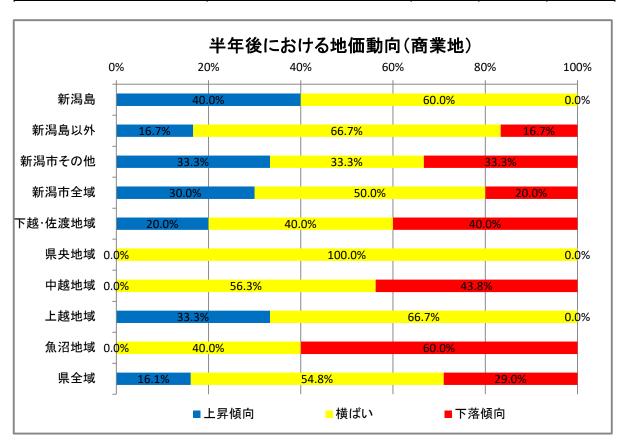
_	1	2	3	小計	4	計
J	上昇傾向	横ばい	下落傾向	וםיני	わからない	н
	4.0件	1.0件	0.0件	5.0件	0.0件	5.0件
+80.0P	80.0%	20.0%	0.0%	100.0%		
	1.0件	5.0件	0.0件	6.0件	1.0件	7.0件
+16.7P	16.7%	83.3%	0.0%	100.0%		
	4.0件	2.0件	3.0件	9.0件	4.0件	13.0件
+11.1P	44.4%	22.2%	33.3%	100.0%		
	9.0件	8.0件	3.0件	20.0件	5.0件	25.0件
+30.0P	45.0%	40.0%	15.0%	100.0%		
	1.0件	4.0件	6.0件	11.0件	1.0件	12.0件
-45.5P	9.1%	36.4%	54.5%	100.0%		
	0.0件	5.0件	0.0件	5.0件	1.0件	6.0件
±0.0P	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%		
	0.0件	10.0件	6.0件	16.0件	4.0件	20.0件
−37.5P	0.0%	62.5%	37.5%	100.0%		
	0.0件	6.0件	0.0件	6.0件	0.0件	6.0件
±0.0P	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%		
	0.0件	2.0件	3.0件	5.0件	0.0件	5.0件
-60.0P	0.0%	40.0%	60.0%	100.0%		
	10.0件	35.0件	18.0件	63.0件	11.0件	74.0件
-12.7P	15.9%	55.6%	28.6%	100.0%		
	+16.7P +11.1P +30.0P -45.5P ±0.0P -37.5P ±0.0P	上昇傾向 4.0件 +80.0P 80.0% 1.0件 +16.7P 16.7% 4.0件 +11.1P 44.4% 9.0件 +30.0P 45.0% 1.0件 -45.5P 9.1% 0.0件 ±0.0P 0.0% 0.0件 -37.5P 0.0% 0.0件 -60.0P 0.0% 10.0件	上昇傾向 横ばい	上昇傾向 横ばい 下落傾向	上昇傾向 横ばい 下落傾向	上昇傾向 横ばい 下落傾向



【商業地】

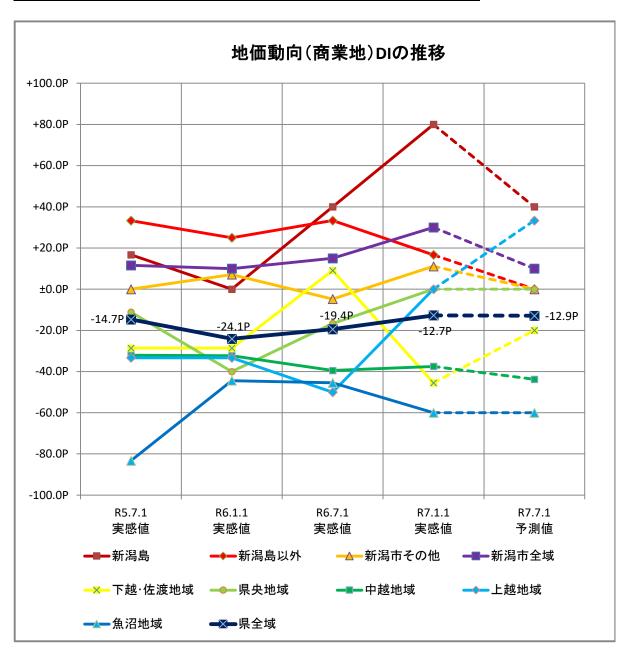
問3:半年後(R7.7.1)の地価の動向は、現在(R7.1.1)と比較して、どうなると予測されますか?

	구시구메		1	2	3	υν≘Τ	4	=T
	エリア別		上昇傾向	横ばい	下落傾向	小計	わからない	計
新潟島			2.0件	3.0件	0.0件	5.0件	0.0件	5.0件
	DI值:	+40.0P	40.0%	60.0%	0.0%	100.0%		
新潟島以外			1.0件	4.0件	1.0件	6.0件	1.0件	7.0件
	DI值:	±0.0P	16.7%	66.7%	16.7%	100.0%		
新潟市その他	<u> </u>		3.0件	3.0件	3.0件	9.0件	4.0件	13.0件
	DI值:	±0.0P	33.3%	33.3%	33.3%	100.0%		
新潟市全域			6.0件	10.0件	4.0件	20.0件	5.0件	25.0件
	DI值:	+10.0P	30.0%	50.0%	20.0%	100.0%		
下越·佐渡地	域		2.0件	4.0件	4.0件	10.0件	2.0件	12.0件
	DI值:	-20.0P	20.0%	40.0%	40.0%	100.0%		
県央地域			0.0件	5.0件	0.0件	5.0件	1.0件	6.0件
	DI值:	±0.0P	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%		
中越地域			0.0件	9.0件	7.0件	16.0件	4.0件	20.0件
	DI值:	-43.8P	0.0%	56.3%	43.8%	100.0%		
上越地域			2.0件	4.0件	0.0件	6.0件	0.0件	6.0件
	DI值:	+33.3P	33.3%	66.7%	0.0%	100.0%		
魚沼地域			0.0件	2.0件	3.0件	5.0件	0.0件	5.0件
	DI值:	-60.0P	0.0%	40.0%	60.0%	100.0%		
県全域			10.0件	34.0件	18.0件	62.0件	12.0件	74.0件
	DI值:	-12.9P	16.1%	54.8%	29.0%	100.0%		



地価動向(商業地)DIの推移

エリア別	R5.7.1 実感値	R6.1.1 実感値	R6.7.1 実感値	R7.1.1 実感値	R7.7.1 予測値
新潟島	+16.7P	±0.0P	+40.0P	+80.0P	+40.0P
新潟島以外	+33.3P	+25.0P	+33.3P	+16.7P	±0.0P
新潟市その他	±0.0P	+7.1P	-4.8P	+11.1P	±0.0P
新潟市全域	+11.6P	+10.0P	+15.0P	+30.0P	+10.0P
下越·佐渡地域	-28.6P	-28.6P	+9.1P	-45.5P	-20.0P
県央地域	-11.1P	-40.0P	-16.7P	±0.0P	±0.0P
中越地域	-32.1P	-32.3P	-39.5P	-37.5P	-43.8P
上越地域	-33.3P	-33.3P	-50.0P	±0.0P	+33.3P
魚沼地域	-83.3P	-44.4P	-45.5P	-60.0P	-60.0P
県全域	-14.7P	-24.1P	-19.4P	-12.7P	-12.9P

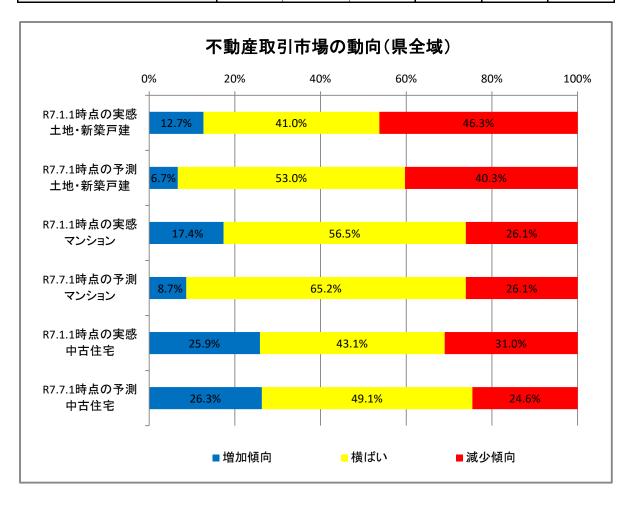


Ⅱ. 不動産取引市場の動向について

(1)新潟県全域での集計

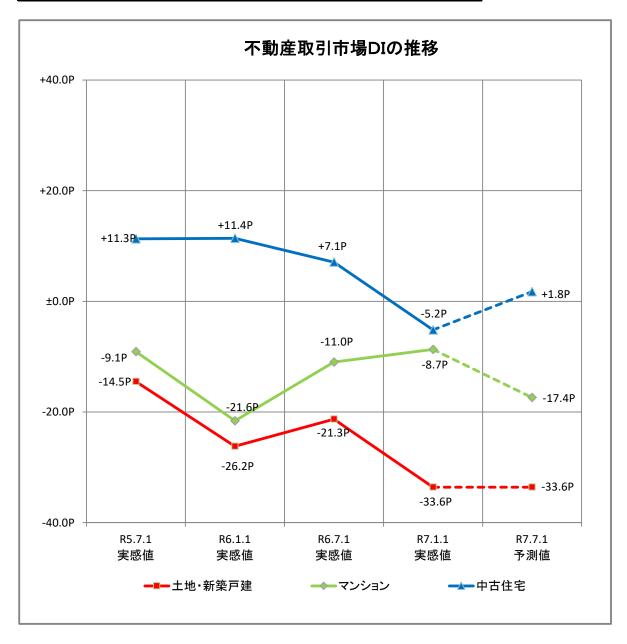
問4:現在(R7.1.1)、貴社の取扱件数は、半年前(R6.7.1)と比較して、どのように感じておられますか? 問5:半年後(R7.7.1)の貴社の取扱件数は、現在(R7.1.1)と比較して、どうなると予測されますか?

! 県全 ^力	l st	1	2	3	小計	4	計
宗主·	- 3、	増加傾向	横ばい	減少傾向	והיני	わからない	āl
R7.1.1時点の実感	土地·新築戸建	8.5件	27.5件	31.0件	67.0件	7.0件	74.0件
DI値	: -33.6P	12.7%	41.0%	46.3%	100.0%		
R7.7.1時点の予測	土地·新築戸建	4.5件	35.5件	27.0件	67.0件	6.0件	73.0件
DI値	: -33.6P	6.7%	53.0%	40.3%	100.0%		
R7.1.1時点の実感	マンション	4.0件	13.0件	6.0件	23.0件	46.0件	69.0件
DI値	: -8.7P	17.4%	56.5%	26.1%	100.0%		
R7.7.1時点の予測	マンション	2.0件	15.0件	6.0件	23.0件	45.0件	68.0件
DI値	: -17.4P	8.7%	65.2%	26.1%	100.0%		
R7.1.1時点の実感	中古住宅	15.0件	25.0件	18.0件	58.0件	13.0件	71.0件
DI値	: -5.2P	25.9%	43.1%	31.0%	100.0%		
R7.7.1時点の予測	中古住宅	15.0件	28.0件	14.0件	57.0件	14.0件	71.0件
DI値	: +1.8P	26.3%	49.1%	24.6%	100.0%		



不動産取引市場DIの推移

県全域	R5.7.1 実感値	R6.1.1 実感値	R6.7.1 実感値	R7.1.1 実感値	R7.7.1 予測値
土地·新築戸建	-14.5P	-26.2P	-21.3P	-33.6P	-33.6P
マンション	-9.1P	-21.6P	-11.0P	-8.7P	-17.4P
中古住宅	+11.3P	+11.4P	+7.1P	-5.2P	+1.8P



(2)地域毎の集計

【土地·新築戸建】

問4:現在(R7.1.1)、貴社の取扱件数は、半年前(R6.7.1)と比較して、どのように感じておられますか?

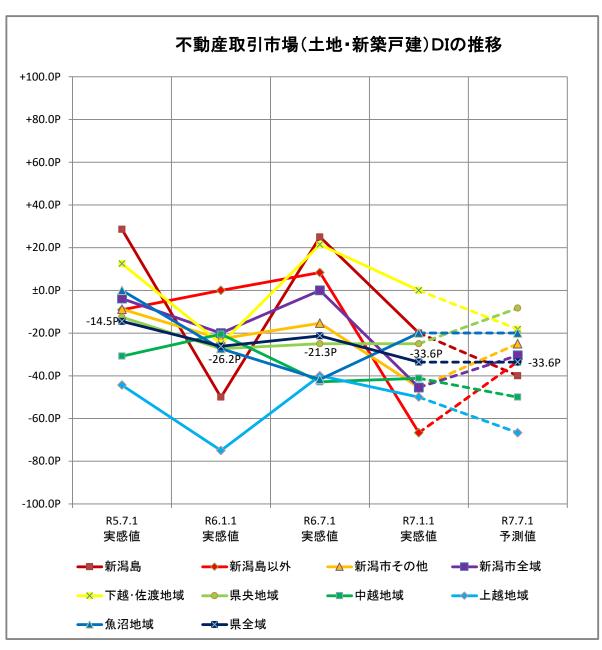
	エリア別		1	2	3	小計	4	計
	エソアが		増加傾向	横ばい	減少傾向	והיני	わからない	ĀI
新潟島			1.0件	2.0件	2.0件	5.0件	0.0件	5.0件
	DI值:	-20.0P	20.0%	40.0%	40.0%	100.0%		
新潟島以外			0.0件	2.0件	4.0件	6.0件	1.0件	7.0件
	DI值:	-66.7P	0.0%	33.3%	66.7%	100.0%		
新潟市その他			2.0件	2.0件	7.0件	11.0件	2.0件	13.0件
	DI值:	-45.5P	18.2%	18.2%	63.6%	100.0%		
新潟市全域			3.0件	6.0件	13.0件	22.0件	3.0件	25.0件
	DI值:	-45.5P	13.6%	27.3%	59.1%	100.0%		
下越·佐渡地域	į.		2.0件	7.0件	2.0件	11.0件	1.0件	12.0件
	DI值:	±0.0P	18.2%	63.6%	18.2%	100.0%		
県央地域			1.5件	1.5件	3.0件	6.0件	0.0件	6.0件
	DI值:	-25.0P	25.0%	25.0%	50.0%	100.0%		
中越地域			2.0件	6.0件	9.0件	17.0件	3.0件	20.0件
	DI值:	-41.2P	11.8%	35.3%	52.9%	100.0%		
上越地域			0.0件	3.0件	3.0件	6.0件	0.0件	6.0件
	DI值:	-50.0P	0.0%	50.0%	50.0%	100.0%		
魚沼地域			0.0件	4.0件	1.0件	5.0件	0.0件	5.0件
	DI值:	-20.0P	0.0%	80.0%	20.0%	100.0%		
県全域			8.5件	27.5件	31.0件	67.0件	7.0件	74.0件
	DI值:	-33.6P	12.7%	41.0%	46.3%	100.0%		

問5:半年後(R7.7.1)の貴社の取扱件数は、現在(R7.1.1)と比較して、どうなると予測されますか?

	エリア別		1	2	3	小計	4	計	
	エソアが		増加傾向	横ばい	減少傾向	והיני	わからない	н	
新潟島			0.0件	3.0件	2.0件	5.0件	0.0件	5.0件	
	DI值:	-40.0P	0.0%	60.0%	40.0%	100.0%			
新潟島以外			0.0件	4.0件	2.0件	6.0件	1.0件	7.0件	
	DI值:	-33.3P	0.0%	66.7%	33.3%	100.0%			
新潟市その他	ļ		1.0件	7.0件	4.0件	12.0件	1.0件	13.0件	
	DI值:	-25.0P	8.3%	58.3%	33.3%	100.0%			
新潟市全域			1.0件	14.0件	8.0件	23.0件	2.0件	25.0件	
	DI值:	-30.4P	4.3%	60.9%	34.8%	100.0%			
下越·佐渡地均	或		1.0件	7.0件	3.0件	11.0件	1.0件	12.0件	
	DI值:	-18.2P	9.1%	63.6%	27.3%	100.0%			
県央地域			0.5件	4.5件	1.0件	6.0件	0.0件	6.0件	
	DI值:	-8.3P	8.3%	75.0%	16.7%	100.0%			
中越地域			2.0件	4.0件	10.0件	16.0件	3.0件	19.0件	
	DI值:	-50.0P	12.5%	25.0%	62.5%	100.0%			
上越地域			0.0件	2.0件	4.0件	6.0件	0.0件	6.0件	
	DI值:	-66.7P	0.0%	33.3%	66.7%	100.0%			
魚沼地域			0.0件	4.0件	1.0件	5.0件	0.0件	5.0件	
	DI值:	-20.0P	0.0%	80.0%	20.0%	100.0%			
県全域			4.5件	35.5件	27.0件	67.0件	6.0件	73.0件	
	DI值:	-33.6P	6.7%	53.0%	40.3%	100.0%			

不動産取引市場(土地・新築戸建)DIの推移

エリア別	R5.7.1 実感値	R6.1.1 実感値	R6.7.1 実感値	R7.1.1 実感値	R7.7.1 予測値
新潟島	+28.6P	-50.0P	+25.0P	-20.0P	-40.0P
新潟島以外	-9.1P	±0.0P	+8.3P	-66.7P	-33.3P
新潟市その他	-8.8P	-22.7P	-15.4P	-45.5P	-25.0P
新潟市全域	-3.8P	-20.0P	±0.0P	-45.5P	-30.4P
下越·佐渡地域	+12.5P	-25.0P	+21.4P	±0.0P	-18.2P
県央地域	-12.5P	-27.3P	-25.0P	-25.0P	-8.3P
中越地域	-30.8P	-20.5P	-42.9P	-41.2P	-50.0P
上越地域	-44.4P	-75.0P	-40.0P	-50.0P	-66.7P
魚沼地域	±0.0P	-27.3P	-41.7P	-20.0P	-20.0P
県全域	-14.5P	-26.2P	-21.3P	-33.6P	-33.6P



【マンション】

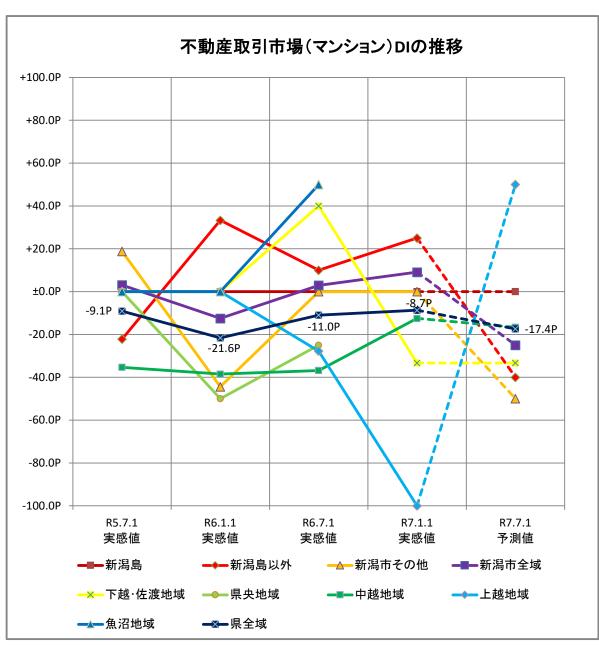
問4:現在(R7.1.1)、貴社の取扱件数は、半年前(R6.7.1)と比較して、どのように感じておられますか?

	エリア別		1	2	3	小計	4	計	
	エリアが		増加傾向	横ばい	減少傾向	\1\ ²	わからない	ПІ	
新潟島			0.0件	5.0件	0.0件	5.0件	0.0件	5.0件	
	DI值:	±0.0P	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%			
新潟島以外			2.0件	1.0件	1.0件	4.0件	2.0件	6.0件	
	DI值:	+25.0P	50.0%	25.0%	25.0%	100.0%			
新潟市その他			1.0件	0.0件	1.0件	2.0件	9.0件	11.0件	
	DI值:	±0.0P	50.0%	0.0%	50.0%	100.0%			
新潟市全域			3.0件	6.0件	2.0件	11.0件	11.0件	22.0件	
	DI值:	+9.1P	27.3%	54.5%	18.2%	100.0%			
下越·佐渡地均	t		0.0件	2.0件	1.0件	3.0件	9.0件	12.0件	
	DI值:	-33.3P	0.0%	66.7%	33.3%	100.0%			
県央地域			0.0件	0.0件	0.0件	0.0件	6.0件	6.0件	
	DI值:								
中越地域			1.0件	5.0件	2.0件	8.0件	12.0件	20.0件	
	DI值:	-12.5P	12.5%	62.5%	25.0%	100.0%			
上越地域			0.0件	0.0件	1.0件	1.0件	5.0件	6.0件	
	DI值:	-100.0P	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%			
魚沼地域			0.0件	0.0件	0.0件	0.0件	3.0件	3.0件	
	DI值:								
県全域			4.0件	13.0件	6.0件	23.0件	46.0件	69.0件	
	DI值:	-8.7P	17.4%	56.5%	26.1%	100.0%			

問5:半年後(R7.7.1)の貴社の取扱件数は、現在(R7.1.1)と比較して、どうなると予測されますか?

	エリア別		1	2	3	小計	4	計
	エリアが		増加傾向	横ばい	減少傾向	\1\ ²	わからない	āl
新潟島			0.0件	5.0件	0.0件	5.0件	0.0件	5.0件
	DI值:	±0.0P	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%		
新潟島以外			0.0件	3.0件	2.0件	5.0件	1.0件	6.0件
	DI值:	-40.0P	0.0%	60.0%	40.0%	100.0%		
新潟市その他			0.0件	1.0件	1.0件	2.0件	9.0件	11.0件
	DI値:	-50.0P	0.0%	50.0%	50.0%	100.0%		
新潟市全域			0.0件	9.0件	3.0件	12.0件	10.0件	22.0件
	DI値:	-25.0P	0.0%	75.0%	25.0%	100.0%		
下越·佐渡地塚	t		0.0件	2.0件	1.0件	3.0件	9.0件	12.0件
	DI値:	-33.3P	0.0%	66.7%	33.3%	100.0%		
県央地域			0.0件	0.0件	0.0件	0.0件	6.0件	6.0件
	DI値:							
中越地域			1.0件	3.0件	2.0件	6.0件	13.0件	19.0件
	DI値:	-16.7P	16.7%	50.0%	33.3%	100.0%		
上越地域			1.0件	1.0件	0.0件	2.0件	4.0件	6.0件
	DI値:	+50.0P	50.0%	50.0%	0.0%	100.0%		
魚沼地域			0.0件	0.0件	0.0件	0.0件	3.0件	3.0件
	DI值:							
県全域	_	_	2.0件	15.0件	6.0件	23.0件	45.0件	68.0件
	DI值:	-17.4P	8.7%	65.2%	26.1%	100.0%		

エリア別	R5.7.1 実感値	R6.1.1 実感値	R6.7.1 実感値	R7.1.1 実感値	R7.7.1 予測値
新潟島	±0.0P	±0.0P	±0.0P	±0.0P	±0.0P
新潟島以外	-22.2P	+33.3P	+10.0P	+25.0P	-40.0P
新潟市その他	+18.8P	-44.4P	±0.0P	±0.0P	-50.0P
新潟市全域	+3.1P	-12.5P	+2.9P	+9.1P	-25.0P
下越·佐渡地域	±0.0P	±0.0P	+40.0P	-33.3P	-33.3P
県央地域	±0.0P	-50.0P	-25.0P		
中越地域	-35.3P	-38.5P	-36.8P	-12.5P	-16.7P
上越地域	±0.0P	±0.0P	-27.8P	-100.0P	+50.0P
魚沼地域	±0.0P	±0.0P	+50.0P		
県全域	−9.1P	−21.6P	-11.0P	−8.7P	-17.4P



【中古住宅】

問4:現在(R7.1.1)、貴社の取扱件数は、半年前(R6.7.1)と比較して、どのように感じておられますか?

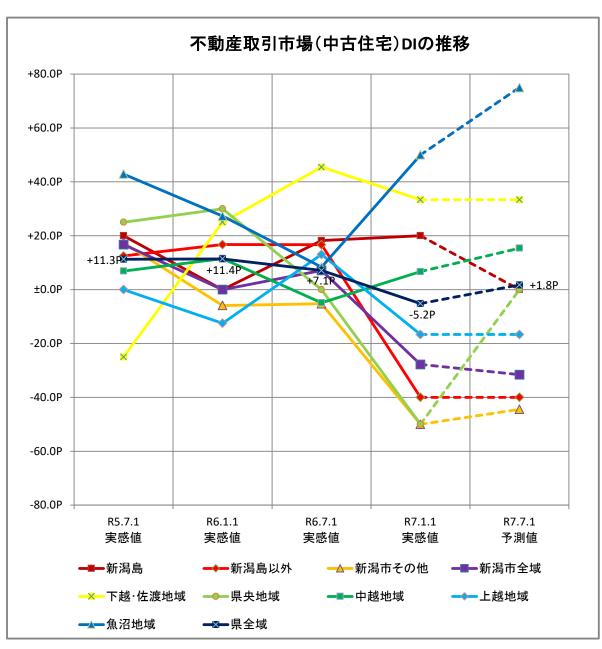
	エリア別		1	2	3	小計	4	計
	エソノか 」		増加傾向	横ばい	減少傾向	והיני	わからない	ĀΙ
新潟島			1.0件	4.0件	0.0件	5.0件	0.0件	5.0件
	DI值:	+20.0P	20.0%	80.0%	0.0%	100.0%		
新潟島以外			0.0件	3.0件	2.0件	5.0件	1.0件	6.0件
	DI值:	-40.0P	0.0%	60.0%	40.0%	100.0%		
新潟市その他			2.0件	0.0件	6.0件	8.0件	4.0件	12.0件
	DI値:	-50.0P	25.0%	0.0%	75.0%	100.0%		
新潟市全域			3.0件	7.0件	8.0件	18.0件	5.0件	23.0件
	DI値:	-27.8P	16.7%	38.9%	44.4%	100.0%		
下越·佐渡地域	t		3.0件	6.0件	0.0件	9.0件	3.0件	12.0件
	DI値:	+33.3P	33.3%	66.7%	0.0%	100.0%		
県央地域			0.0件	3.0件	3.0件	6.0件	0.0件	6.0件
	DI値:	-50.0P	0.0%	50.0%	50.0%	100.0%		
中越地域			5.0件	6.0件	4.0件	15.0件	5.0件	20.0件
	DI値:	+6.7P	33.3%	40.0%	26.7%	100.0%		
上越地域			2.0件	1.0件	3.0件	6.0件	0.0件	6.0件
	DI値:	-16.7P	33.3%	16.7%	50.0%	100.0%		
魚沼地域			2.0件	2.0件	0.0件	4.0件	0.0件	4.0件
	DI値:	+50.0P	50.0%	50.0%	0.0%	100.0%		
県全域			15.0件	25.0件	18.0件	58.0件	13.0件	71.0件
	DI値:	−5.2P	25.9%	43.1%	31.0%	100.0%		

問5: 半年後(R7.7.1)、貴社の取扱件数は、現在(R7.1.1)と比較して、どのなると予測されますか?

	구니코메		1	2	3	ılv ≑T	4	=L
	エリア別		増加傾向	横ばい	減少傾向	小計	わからない	計
新潟島			0.0件	5.0件	0.0件	5.0件	0.0件	5.0件
	DI値:	±0.0P	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%		
新潟島以外			0.0件	3.0件	2.0件	5.0件	1.0件	6.0件
	DI値:	-40.0P	0.0%	60.0%	40.0%	100.0%		
新潟市その他			1.0件	3.0件	5.0件	9.0件	4.0件	13.0件
	DI值:	-44.4P	11.1%	33.3%	55.6%	100.0%		
新潟市全域			1.0件	11.0件	7.0件	19.0件	5.0件	24.0件
	DI值:	−31.6P	5.3%	57.9%	36.8%	100.0%		
下越·佐渡地域	或		4.0件	4.0件	1.0件	9.0件	3.0件	12.0件
	DI値:	+33.3P	44.4%	44.4%	11.1%	100.0%		
県央地域			1.0件	4.0件	1.0件	6.0件	0.0件	6.0件
	DI値:	±0.0P	16.7%	66.7%	16.7%	100.0%		
中越地域			5.0件	5.0件	3.0件	13.0件	6.0件	19.0件
	DI値:	+15.4P	38.5%	38.5%	23.1%	100.0%		
上越地域			1.0件	3.0件	2.0件	6.0件	0.0件	6.0件
	DI値:	-16.7P	16.7%	50.0%	33.3%	100.0%		
魚沼地域			3.0件	1.0件	0.0件	4.0件	0.0件	4.0件
	DI值:	+75.0P	75.0%	25.0%	0.0%	100.0%		
県全域	_	_	15.0件	28.0件	14.0件	57.0件	14.0件	71.0件
	DI值:	+1.8P	26.3%	49.1%	24.6%	100.0%		

不動産取引市場(中古住宅)DIの推移

エリア別	R5.7.1 実感値	R6.1.1 実感値	R6.7.1 実感値	R7.1.1 実感値	R7.7.1 予測値
新潟島	+20.0P	±0.0P	+18.2P	+20.0P	±0.0P
新潟島以外	+12.5P	+16.7P	+16.7P	-40.0P	-40.0P
新潟市その他	+17.4P	-5.9P	-5.3P	-50.0P	-44.4P
新潟市全域	+16.7P	±0.0P	+7.1P	-27.8P	-31.6P
下越·佐渡地域	-25.0P	+25.0P	+45.5P	+33.3P	+33.3P
県央地域	+25.0P	+30.0P	±0.0P	-50.0P	±0.0P
中越地域	+6.9P	+11.5P	-4.9P	+6.7P	+15.4P
上越地域	±0.0P	-12.5P	+13.0P	-16.7P	-16.7P
魚沼地域	+42.9P	+27.3P	+8.3P	+50.0P	+75.0P
県全域	+11.3P	+11.4P	+7.1P	-5.2P	+1.8P



主 な 意 見

営業エリア	コメント
新潟島	新築住宅の戸数と建売住宅の戸数について、場所、地域によって需要が変わってきている感覚があ る。
新潟島以外	西区の土地が売れづらく、地震被害のあったところは、更に売れづらい。
新潟島以外	建築費高騰で土地の動きが悪く、建売なども反応が薄い。
新潟島以外	建築費の高騰のため、土地の販売が減少している(駅南地区)。
新潟市その他	建築費30%上昇で全体的に減少をたどる。
新潟市その他	建築費の高止まりで、消費者のマインドが冷え込み、売れない。
下越·佐渡地域	新規分譲地については、造成工事費用の高騰により、その分が土地価格に転嫁されている。中古住宅は、少子高齢化により供給が増加している。
下越·佐渡地域	能登地震ほか、自然災害の影響は少ないようだ。建築費高騰及び4月からの建築基準法改定のため、 新築が減り、中古住宅との二分化が進むと予想される。
下越·佐渡地域	佐渡島内の住宅事情から低価格での安物件が激増すると予想される。利活用不能の解体物件の取り 扱いが最重要課題となると思う。
下越·佐渡地域	能登地震の影響で、公費解体を多く予定しているが解体工事は進んでいない。今後どのように解体工事を進めていくのか国や県の関係者で協議すると思われる。
県央地域	建築費高騰と住宅ローン金利上昇により、影響が出始めている。
中越地域	空家問題に対して、所有者への負担は大きい。国が問題視するのであれば、補助が必要になると思う。
中越地域	住宅ローン金利、物価上昇により、購入したくても購入できない方が多いと思う。所得が物価上昇に近づくことが必要ではないか。
中越地域	建築費高騰の影響が非常に大きく感じられ、新築戸建案件の減少すなわち土地売買案件の減少が顕著だ。
上越地域	能登地震の液状化により、建物が傾き、公費で解体した後、土地として売買しずらいと思う。

第21回(令和7年1月1日時点)・新潟県内の不動産市場動向に関するアンケート調査

(1月15日(水)までに新潟県宅建協会事務局あて・FAX(025-247-7255)

1	ープ 一ツロゾン	ハただきますよ	- '= +\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	\+
1	. (, ¬\\\¬ \	ハニに女士aょ		1/- L / - L (1)

(差し支えなければご記入ください)
貴社名:

- 問1. **最も取扱件数(成約件数や引き合いの状況)の多い地域及び市区町村名に1つだけ**〇をつけてください。(営業エリアが複数ある場合でも、1つだけ選んでください。)
 - 1. 新潟市中央区のうち新潟島地区
 - 2. 新潟市中央区のうち新潟島地区を除く地区
 - 3. 新潟市その他(北区、東区、江南区、秋葉区、南区、西区、西蒲区)
 - 4. 下越·佐渡地域(新発田市、村上市、阿賀野市、五泉市、胎内市、佐渡市、聖籠町、阿賀町、 関川村、粟島浦村)
 - 5. 県央地域(三条市、燕市、加茂市、田上町、弥彦村)
 - 6. 中越地域(長岡市、柏崎市、見附市、小千谷市、出雲崎町、刈羽村)
 - 7. 上越地域(上越市、糸魚川市、妙高市)
- 8. 魚沼地域(魚沼市、南魚沼市、十日町市、湯沢町、津南町)

以下の質問は、問1で回答された地域の状況について、お答えください。

問2. 現在(令和7年1月1日現在、以下同じ)の地価の動向は、半年前(令和6年7月1日、以下同じ。)と比較してどのように感じておられますか?

※該当する1~4の数字に○を付けてください。以下同じ。

(1)住宅地	1. 上昇傾向	2. 横ばい	3. 下落傾向	4.わからない
(2)商業地	1. 上昇傾向	2. 横ばい	3. 下落傾向	4.わからない

問3. 半年後(令和7年7月1日、以下同じ)の地価動向は、現在と比較して、どうなると予測されますか?

(1)住宅地	1. 上昇傾向	2. 横ばい	3. 下落傾向	4.わからない
(2)商業地	1. 上昇傾向	2. 横ばい	3. 下落傾向	4.わからない

問4. 現在、貴社の取扱件数は半年前と比較して、どのように感じておられますか?

イ. 土地・新築戸建	1. 増加傾向	2. 横ばい	3. 減少傾向	4.該当なし
ロ. マンション	1. 增加傾向	2. 横ばい	3. 減少傾向	4.該当なし
八. 中古住宅	1. 增加傾向	2. 横ばい	3. 減少傾向	4.該当なし

問5. 半年後の貴社の取扱件数は、現在と比較して、どうなると予測されますか?

イ. 土地・新築戸建	1. 增加傾向	2. 横ばい	3. 減少傾向	4.該当なし
ロ. マンション	1. 增加傾向	2. 横ばい	3. 減少傾向	4.該当なし
八. 中古住宅	1. 增加傾向	2. 横ばい	3. 減少傾向	4.該当なし

自由意見欄(引き合いの多いエリア、販売不振エリア、自然災害に対する意識、能登地震の影響、建築 費高騰の影響、住宅ローン金利上昇の影響などについてご意見をお書きください。)

質問は以上です。お忙しいところ、ご協力ありがとうございました。

※調査結果につきましては、3月中に両協会ホームページで公表予定です。

宅建協会:https://niigata-takken.or.jp/ 鑑定士協会:http://www.niigata-kanteishi.or.jp

※本アンケートの問い合わせ先 公益社団法人 新潟県不動産鑑定士協会: Tel: 025-225-2873